

第24回あすなろ剣道錬成会
新型コロナウイルス感染防止に関する錬成会申し合わせ事項

1. 基本方針

本錬成会は、神奈川県高等学校体育連盟が策定した「主催大会等実施に係る感染症防止ガイドライン」（令和3年10月改訂版）、及び全日本剣道連盟が発出した「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」（令和3年8月2日改訂版）に従い感染防止を徹底し、安全な錬成会運営に取り組む。
また、感染防止対策のため無観客試合を原則とし、時差をつけての分散開催とする。

2. 参加にあたっての条件

- (ア) 無観客試合を原則とし、役員・審判・引率顧問・選手・補助役員のみ入場できる。
また、貴重品や記録の係として帯同部員2名までの入場も認める。
- (イ) 施設入館時に、体温が37.5℃以上のものは入場できない。
(非接触型体温計を使用して検温を行う)
- (ウ) 参加生徒は、神奈川県高体連が定めた、別紙1「生徒の健康状況チェックシート及び参加確認書」で健康状態を点検し、顧問に提出する。健康に不安があるものや、参加への保護者の確認ができないものは入場できない。帯同部員も別紙1を顧問に提出し、選手と同時刻に入場する。
- (エ) 各校顧問は、上記の別紙1で生徒の健康状況を確認した後、別紙2「参加状況報告書」を受付で提出する。別紙2が提出されない場合は錬成会に参加できない。

3. 持ち物

- (ア) 参加者はマスクを持参して着用すること。選手は試合時には面マスク・マウスシールドを着用すること。
面マスクは確実に口と鼻を覆うものとし、試合の時に面マスクとマウスシールドを着用していない選手は試合に参加できない。
- (イ) 各校で靴入れ用の靴袋を用意すること。
- (ウ) 使用した椅子や床を消毒するため、各校で消毒液とペーパーシートなどを用意すること。
- (エ) 役員・審判員・係員、補助役員生徒が着用するフェイスシールドは主催者で用意する。
役員・審判員・係員の先生方は、極力自分の物を持参してください。
また、審判員の先生方は、極力自分の審判旗を持参してください。

4. 移動から施設への入場まで、及び退館して帰宅まで

- (ア) 移動時には必ずマスクを着用し、公共交通機関や公道を移動中の会話は控え、密集しないように気をつけること。また、食事を許可された場所以外では食事をしないこと。
- (イ) 密を避けるため、最寄りの駅で学校ごとに集合しないこと。
- (ウ) 歩道で横に並んで歩くと通行の妨げになるので、縦に並んで歩くこと。
- (エ) 時差をつけての分散開催とするため、入館時間は次の通りとし、密集・密接にならないように整列し、静かに待機すること。

★午前の部（女子）

8：45～女子入館開始→2階【西ブロック】の観覧席を荷物置き場とする
女子の更衣は1階の更衣室を使用する
女性の先生は更衣室付近の誘導にご協力ください

★午後の部（男子）

11：30～男子入館開始→2階【南ブロック】及び【東ブロック】の観覧席を荷物置き場とする
男子の更衣は2階観覧席を使用する

- (オ) 入館後は役員の指示に従って観覧席へ荷物を置き、選手は指定の更衣場所にて更衣をすること。

(カ)更衣場所では、他者と距離をとること。特に女子は役員の指示に従って、更衣室での密を避けること。

(キ)観覧席は前後とも、隣と一つ席を空けて使用すること。

5. 開始式や表彰式について

(ア)開始式はメインアリーナ全体を使い、密集せずに短時間で行う。

(イ)表彰式は対象となるベスト4以上の選手のみ参加する。

(ウ)部旗の掲揚は禁止する。

6. 競技上の注意

(ア)密集をさけるために当日の竹刀の検査は行わないが、事前に各学校で行い、規格・安全を確認できた竹刀のみを使用すること。

(イ)全剣連のガイドラインに従い、試合者は鏝競り合いを避ける。やむを得ず鏝競り合いとなった場合は、すぐに分かれるか引き技を出し、掛け声は出さない(引き技の発声は認める)。審判員は鏝競り合いを解消しない場合は、ただちに「分かれ」を宣告する。

(ウ)試合時間は3分、試合は3本勝負とする。

時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を3分ごとに区切って勝敗の決するまで行う。

なお、延長戦を2回行うごとに「深呼吸」による休憩・「給水」による休息を繰り返す。

7. 試合の待機中

(ア)マスクを着用し、他者との距離をとり、密接・密集を避けること。

(イ)ミーティング等においても3つの密を避けること。

(ウ)手洗いやアルコールなどによる手指消毒を心がけ、用具の共用は避けること。

(エ)感染防止のため、選手は館内で飲食はできない。(試合場フロアでの水分補給は可)

(オ)補助役員、帯同部員など午前・午後に長時間にわたっての滞在が必要な場合は指定された場所での飲食を認めるが、その際は周囲と十分距離を取り、短時間での黙食を心がけること。

(カ)水分補給の際、飲み物の共有はしないこと。

(キ)ゴミはすべて家庭まで持ち帰ること。

8. 試合終了後

(ア)出場選手が敗退した学校の関係者は速やかに退館すること。

(イ)退館の際には、学校ごとに更衣で使用した床・イスなどを消毒すること。

(ウ)錬成会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告すること。

9. その他

(ア)錬成会の運営委員をやっていただく先生方へ

当日は剣道経験がない先生方へも運営委員の役割をお願いしているため、主な業務内容を以下に記載いたします。ご確認をお願いいたします。

錬成会運営委員の業務内容

- ・各試合場で補助役員生徒が試合の計時と結果の記録を行いますので、適宜フォローをお願いします。
- ・本部記録係が各試合場の試合結果を集約しますので、結果の伝達をお願いします。
- ・ご自分の担当される試合場を中心として適宜館内を巡回し、参加者全員が感染防止対策を講じているかのご確認・お声がけをお願いします。
- ・担当をする試合場は午前(女子の部)と午後(男子の部)で変わります。

(イ)今後の社会情勢、感染状況によって錬成会が中止、または要項の内容が変更となる場合があります。

その場合は神奈川県高体連剣道専門部のホームページに掲載をするのでご確認ください。

10. 問合せ先

第24回あすなろ剣道錬成会実行委員会メールアドレス 2020chosa@gmail.com

富樫昌克(川崎市立橋高等学校044-411-2640)